

節電とモニタリングによる 省エネ効果の最大化

・2023/7/24・14:00~16:30

WEBセミナー LIVE 配信本セミナーは
Zoomによる
配信です。**Zoom****受講料
無料****定員
200名**
(先着順)

2050年カーボンニュートラルを目指す我が国では、エネルギーの使用の合理化と非化石エネルギーへの転換が急務です。この高い目標をクリアするため省エネ法も改定されました。電力需要と供給の最適化や節電・省エネの促進を目指し、従来の省エネ対策に加え電力モニタリングやディマンドリスポンス(DR)などの取組が求められています。本セミナーでは、節電や省エネに効果的なエネルギー管理ソリューションをご紹介します。電力消費量のデータを収集・分析し、最適な電力使用量や設備運用を提案する、カーボンニュートラル時代の「省エネ効果の最大化」について考えていきます。

■主催：(一財)省エネルギーセンター ■協賛：オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社

カリキュラム

※本セミナーは、Web 会議・セミナーツール「Zoom」による Live 配信のセミナーです。

接続の開始は13時50分頃から予定しています。(内容やタイトルが変更になる場合があります)

講演1 【事例解説とカーボンニュートラル】

- 1-1 省エネルギー優秀事例にみる
推進活動と節電対策
- 1-2 改正省エネ法等エネルギー動向

一般財団法人 省エネルギーセンター

45分

2050年までのCO₂排出量削減に関する政策目標は、極めて厳しい目標です。エネルギー価格の高騰が大きな問題となってきた昨今、脱炭素社会の実現とエネルギー対策の推進は今後を担う企業にとって重要な課題となってきました。本講演ではECCJが保有する情報の中から、その対策をご紹介します。政策動向を確認しながら、これからの節電対策について考えてゆきます。

講演2 【トピックス(特別講演)】

- 2-1 オムロンが提案する
エネルギー 一元監視サービス

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社
講師：藤川 英治

60分

世界的なCO₂削減要請を背景としたカーボンニュートラル実現やエネルギー価格高騰を背景とした省エネ、特に節電対策はますます重要となっています。オムロンは、こうしたニーズにお応えし、電気・水・ガスの一元監視によるソリューション提案を通じて、3つのお客様価値として、検針の自動化、エネルギーコストのムダ発見、設備異常の早期発見によるコスト発生抑制をご提供します。

講演の合間に、休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、16:10ごろからQ&Aの実施を予定しております。

お申込み確認後、事務局より Zoom の 招待メール を送信いたします。

要事前申込

お問い合わせ

省エネルギーセンター 顧客支援部 ◆メール seminariyukousya@eccj.or.jp

※本セミナーに関する電話でのお問い合わせについてはご対応しておりません。

参加お申し込みはこちらの「WEB」フォームをご利用ください。

テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後各講演企業にご連絡ください。
申し込みフォームがご利用いただけない場合は上記アドレスに [メールにてお申込みください](#)。

※本セミナーを受講するには、パソコン等をインターネットに接続できる環境が必要です。

申し込み
締め切り日
7/20